

入選作品

海ほおずき

仲 佳子

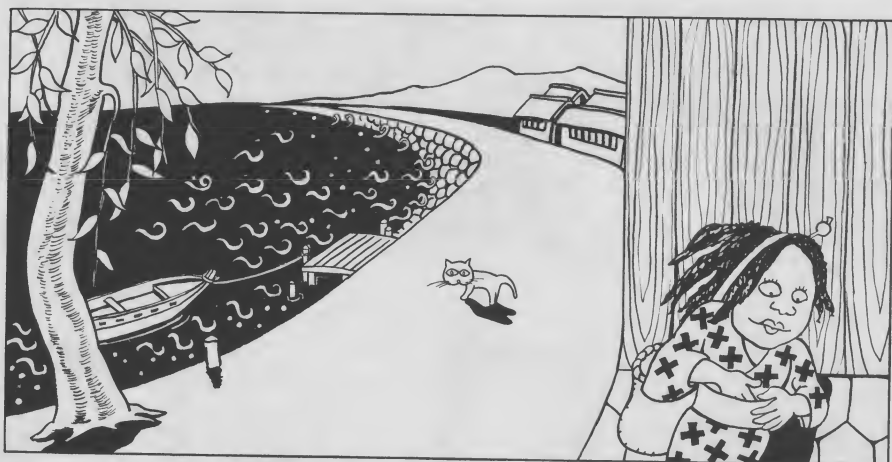




朝早く 海からシジミ売りの女が ほおずきならしならしやって来た

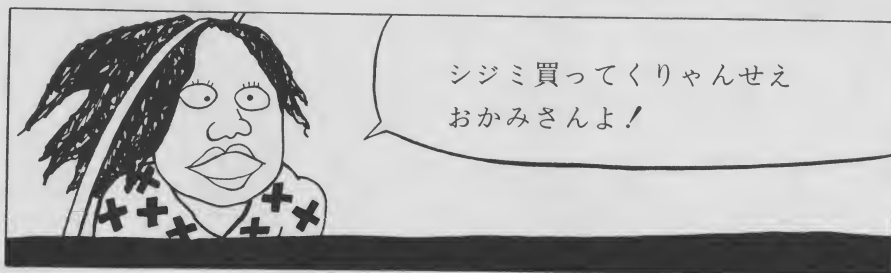
海ほおずきをならすのがこの女のくせで
口に ふたあつつもみつも ほおばっていることがある





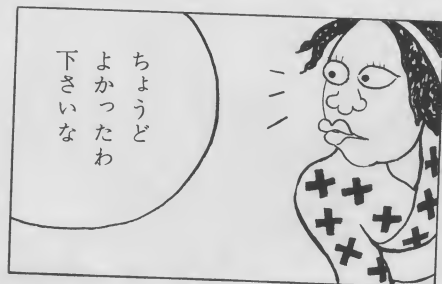
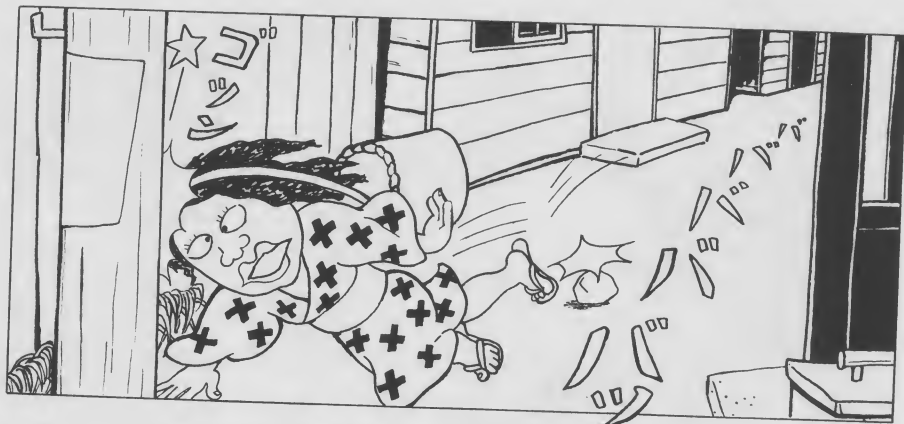
町中に入ると 帯の間にほおずきを仕舞い それから……

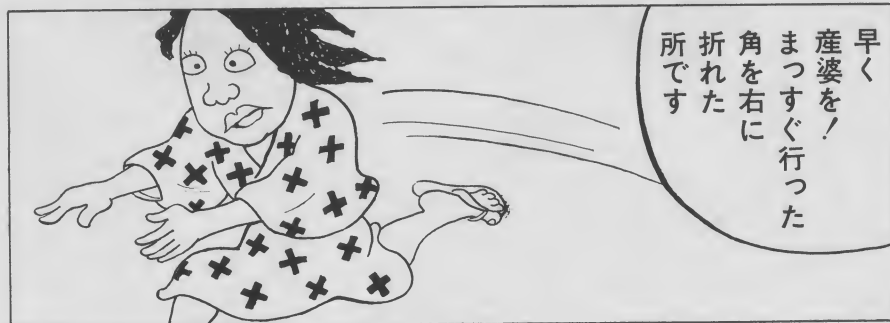
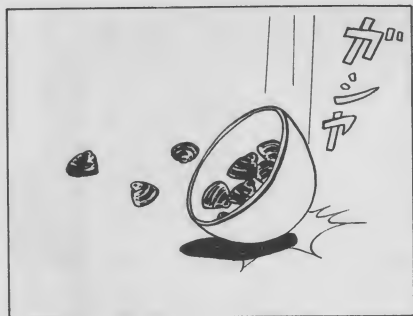
家々の勝手口へ行き いつもきまってこう叫ぶのである

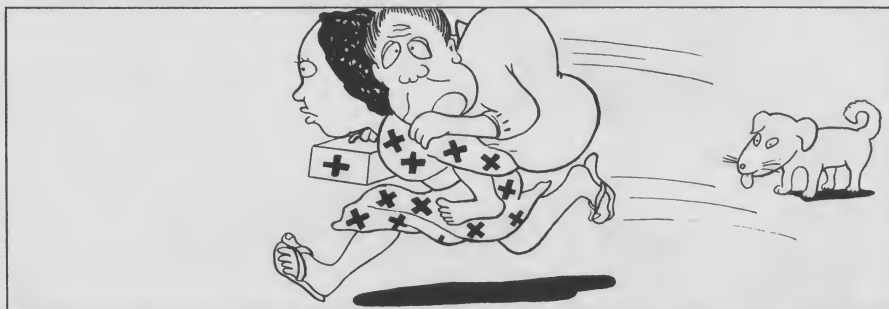
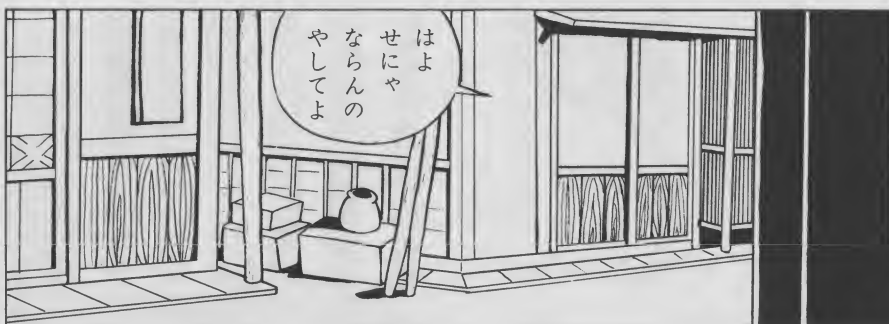


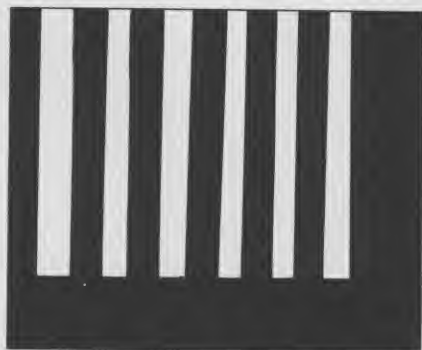
シジミ買ってくりゃんせえ
おかみさんよ!

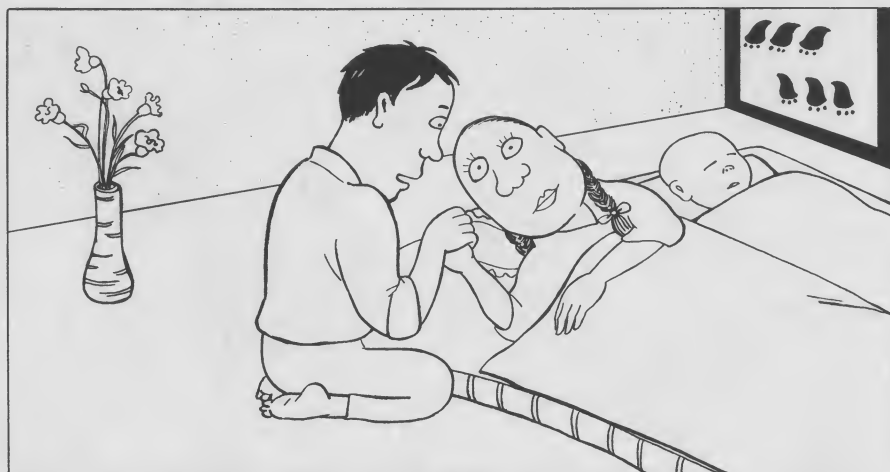
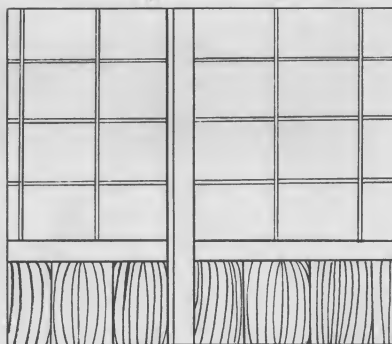




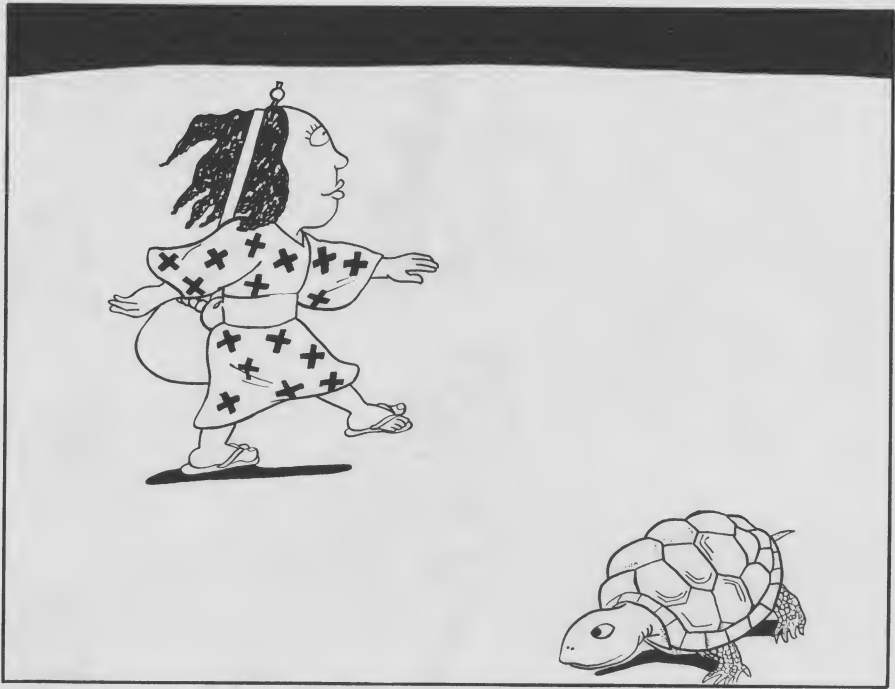












日暮ちかく 女はほおずきならしならし 海辺のわが家へと
帰って行った。



終